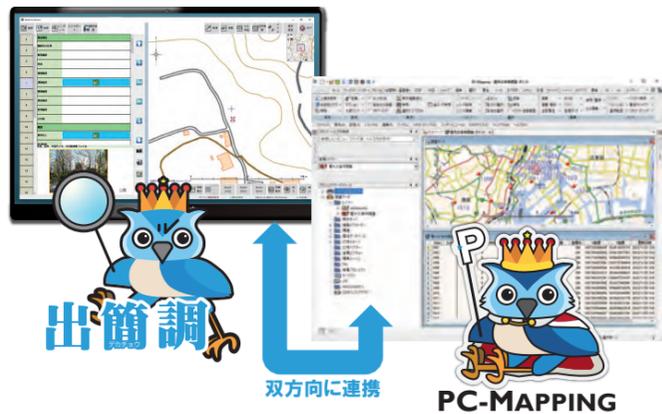


活用事例 用途に応じて幅広い業務にご利用頂けます。



連携業務 組み合わせて使い方が広がります。

### PC-MAPPING



「出簡調 Ver.2」で利用する調査データは、汎用 GIS ソフト「PC-MAPPING」で扱うプロジェクトデータと同一形式のファイルです。そのため、業務で用いる GIS データをそのまま現地調査に持ち出したり、調査後にそのまま「PC-MAPPING」にデータを取り込み、編集や解析を行なうことができます。



### 出簡調Excel ツール



現地調査や点検業務の成果を帳票として出力する場合、その様式は業務によって様々で、規定のレイアウトに柔軟に対応することが求められます。「出簡調 Excel ツール」を利用することで、「出簡調 Ver.2」を利用して作成した調査データ (CSV 形式) を Excel 形式の帳票フォーマットに差し込んで出力することができます。



システム要件 (タブレットPC) ※ノートパソコン・デスクトップパソコンでもご利用になれます。

本体 (対応OS) : Windows11/Windows10/Windows8.1 が搭載されたタブレット PC

メモリ・ハードディスク: 用途目的によって必要なメモリや HDD 容量は異なります

ディスプレイ : 1680 × 1050 以上の解像度  
タッチ機能を使う場合は、タブレットまたはマルチタッチに対応したモニター

※ Windows11, Windows10, Windows8.1, Excel は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。  
※ その他記載の名称等は各社の商標または登録商標です。

### 株式会社マプコン

Tel 03(3523)4640 Fax 03(3523)4643

URL <https://www.mapcom.tokyo/>

e-mail [info@mapcom.co.jp](mailto:info@mapcom.co.jp)

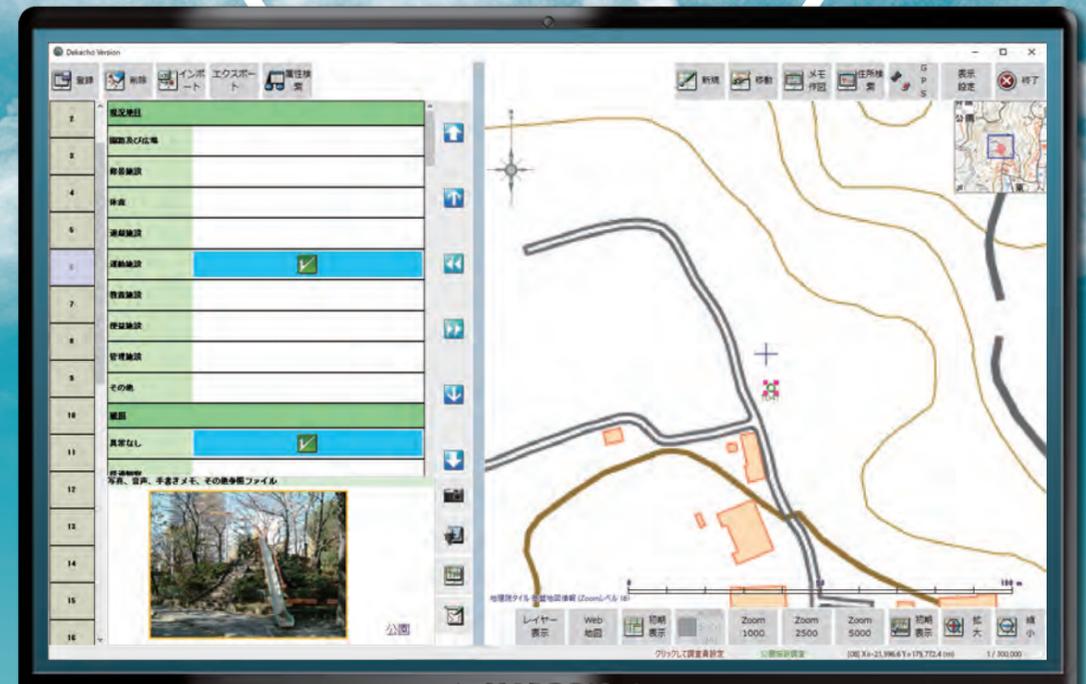
## モバイル調査システム

# 出簡調 Ver.2

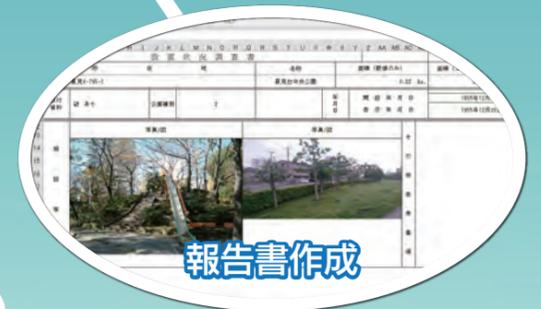
タブレットを使った  
現場ツール

デカチョウ

出先で簡単調査



## 現地調査をタブレットでスマートに効率化



デカチョウ  
**出簡調**  
出先で簡単調査

特設サイト公開中!  
製品の詳細情報や導入事例をご紹介します。



MAPCOM

## 現地調査の計画・実施・データ整理… お困りではありませんか？



- ・省力化・低コスト化
- ・品質管理
- ・デジタル化・DX…

スマートな現地調査業務への移行を検討中の方へ

## 出簡調 Ver.2 は、効率的な現地調査業務をトータルにサポートします！

タブレット1つで調査票への記入、カメラで撮影した写真の管理、地図上での現在地表示など現地調査に必要な機能を実現します。デジタルデータとすることで、調査票や報告書の作成もスムーズかつ正確に行えます。

### ポイント① タブレット1台でラクラク調査。ファイルや写真の管理も行える

現地調査では携行品が多くなりがちです。「出簡調 Ver.2」を導入すれば、必要なものをタブレットにひとまとめにすることができます。現地調査に必要な不可欠な調査票は、択一形式や文字入力形式など豊富なバリエーションから設定可能。調査対象毎にレイヤーを分けたり、複数の調査員を設定することもできます。

- 数値入力の調査項目
- 色選択の調査項目
- 日付時刻入力の調査項目
- 単一・複数選択の調査項目
- プルダウン選択の調査項目
- 文字入力の調査項目

写真と音声、参照ファイル

キャプチャ画像、音声ファイル、PDFデータ、TXTデータ

撮影データ、WORDデータ

写真と音声、参照ファイル

写真と音声、参照ファイル

タブレット内蔵のカメラと連動し、撮影した写真を調査地点毎に自動でフォルダ分けします。調査に必要な資料や現地で撮影した写真はファイリングされ画面上にサムネイル表示されるため、一目で確認できます。

タブレットに集約

調査票、紙書類、筆記用具、地図、カメラ

現在地表示  
移動時に現在地と連動して表示領域を移動

MAPCOM

### ポイント③ 報告書作成作業の効率化

調査したデータは、ボタン一つでCSV、KML形式等でエクスポートできます。紙の調査票からのデータ入力の必要がないため、報告書の作成作業の効率化や入力ミスの防止による品質の向上を図ります。汎用GIS「PC-MAPPING」(別製品)に調査データを取り込むことで、より高度な解析が可能です。



## オフライン・オンライン両方で地図を利用

現場に出てみると思いがけず通信ができなかった、というのはよくあることです。そこで、「出簡調 Ver.2」は、オフライン環境でも利用できるように、タブレットにあらかじめ保存した地図データを表示に利用できるようにしました。もちろん、オンライン環境では各種 Web マップを表示できます。

手持ちのデータを利用

「地理院地図」等の配信地図データだけでなく、お手元の画像ファイルやCADデータ、PDF等(座標データを持つもの)を背景データに利用できます。

Web マップ表示

オンライン環境では Web 配信されている各種地図を表示できます。ブラウザ表示だけでなく、「出簡調 Ver.2」の画面にも組み込みます。

2画面連動表示

2種類の地図を連動して表示できるため、新旧の地図を比較しながら行う調査にも役立ちます。

※汎用GIS「PC-MAPPING」での設定が必要です。

## 調査を助ける多種多様な機能

- インデックスマップ**  
通常の地図に加えて広域地図を表示させることができます。GPSと組み合わせて利用することで、より簡単に現在地を把握することができます。
- 図上メモ(図形/ふせん)**  
図上にラインやポリゴン、ポイントなどのデータを作成し、メモを作成して表示させることができます。紙の地図のように、ふせん形式のメモを貼りつけることもできます。
- 図上計測**  
図面をタップするだけの簡単操作で距離や面積を計測することができます。
- 撮影方向作図**  
選択した写真に対して撮影方向を作図することで、対象物との位置関係を分かりやすく記録します。

住所検索

入力された住所へ、すばやく画面を移動します。

※検索する住所は、都道府県、市区町村、字の入力が必要です。

※この機能は、「PcmGC.pgc」ファイルを使用してマッチング処理を行います。収録されていない住所表記については、検索できません。

■「PcmGC.pgc」(2022年1月1日現在)収録データ内容

- 国土交通省: 令和2年度街区レベル位置参照情報データ
- 国土交通省: 令和2年度大学・町丁目レベル位置参照情報データ
- 国土交通省国土院: 電子国土基本図(地名情報)「住居表示住所」令和3年2月25日

## タブレット機器に適した画面構成と操作性

現場での作業の効率化のためには、使いやすいシステムであることが欠かせません。「出簡調 Ver.2」は、タブレット機器に適した画面構成を採用し、1つの画面で全ての作業が完結します。タッチパネルでの操作となることを考慮し、クリックやドラッグなどの直感的な操作だけでなくボタンでも各種制御を行えるようになっています。用途に合わせて、画面構成は使いやすいようにカスタマイズできます。

スムーズで快適な操作性

現地では「出簡調 Ver.2」を起動するだけですぐに調査画面が開きます。調査地点を選択し、項目を入力するだけの簡単操作で、スムーズに調査を進めることができます。

カスタマイズ

利用目的に合わせて機能ボタンと機能文字列の表示/非表示、背景色、ボタン等をカスタマイズできます。

TAP!

TAP!

TAP!

② 調査項目を入力

① 調査地点を選択

ボタンのサイズを大きくして押しやすいように変更

機能の説明を付け、現地でも確認できる